

(令和3年2月12日 統計行政推進会議決定)

- 統計職員の内面を支え、日々の業務において統計職員が自信と誇りを持って職務に当たることができるよう、統計業務経験やその遂行に当たってのヒヤリ・ハット経験が豊富な各府省の統計職員が共同で作成

【統計の作成】 1. 統計の品質は政策の品質

～統計は政策の土台であり、社会の基盤となるもの。統計の品質確保で、政策や国民生活の質も維持。「政府統計職員」としての誇りと責任を持ち、専門性を磨き、統計の品質確保に取り組もう

【統計の提供】 2. 利活用ニーズに応える統計

～利用者あつての統計。使いやすさや分かりやすさの向上、公表期日の遵守など、社会経済情勢の変化のニーズを捉えた統計の改善を

【調査対象者への配慮】 3. 調査の協力者、同僚への感謝の気持ちを大切に

～報告者や調査員、地方職員の方々に思いを巡らせ、報告データは誤りないよう大切に集計するとともに、負担軽減・業務効率化を考慮した統計作成プロセスの改善に努めよう

【組織能力の向上】 4. 自ら変える姿勢。議論できる職場風土を

～安易な前例踏襲を排し、進んで改善を提案・議論し、迷ったときには相談できる職場風土を確立しよう。ミスは隠さず、早期訂正・再発防止に取り組もう